

NPO 法人 地産地消を進める会

第3回通常総会 議案書

日時 2013年7月27日(土)

17:00~18:00

場所 アルヴェ 洋室A(4階)

(秋田駅東口すぐ 住所:秋田市東通仲町4-1)

次第

- (1) 2012年度活動報告
- (2) 2012年度会計報告
- (3) 2013年度活動計画
- (4) 2013年度予算
- (5) 役員改選
- (6) その他

※ 総会当日はこの議案書をご持参下さい。

1. 2012 年度活動報告

昨年 12 月の安倍自民党政権の誕生以来、TPP 参加表明、原発再稼働、大規模公共事業の復活など、高度経済成長の時代に逆戻りしたかのような時代錯誤の経済政策が次々と打ち出されています。3.11 によって脱原発と持続可能な社会への転換が一気に進むかと思いましたが、その道筋は簡単ではないようです。引き続き、秋田の地で「地産地消」「自給的暮らし」「人と人のつながり」「有機農業」などを旗印に、粘り強く道を切り開いて行こうと思います。

1. 会の路線の転換

さて、2012 年度は NPO 法人化して 2 年目であり、メインの活動であった「地域の食のコミュニティづくり」を中心に、「オーガニックフェスタ in あきた 2012」や「災害に強い男鹿の地域づくり協議会」などの活動を精力的に行ってきました。それについては大きな成果があったと胸を張ってよいと思っています。

反面、NPO 法人化の時に掲げていた「事業型 NPO」モデル（すなわちフルタイムのスタッフを雇い、年間千万円規模の事業を起こして経済的に自立して、運動を世代交代させるというモデル）は、残念ながら、この 2 年間で行き詰まってしまいました。その理由は次の 3 つにまとめられます。

- ①会の事業の柱となるような自主事業が打ち出せなかった。そのため安定した予算を確保する見通しが立たなかった。
- ②次世代を担う事務局スタッフを確保できなかった。
- ③3.11 によって、未来の課題だと思われてきた課題がすぐに取り組むべき現在の課題に変わった（原発から再生可能エネルギーへの転換や、食の地産地消から生活全体の地産地消など）。そうした未来志向の課題に取り組むには、事業採算を考えずに行動する「市民運動」的な取り組みが必要だった。

以上の理由から、この機会に会の路線を再転換し、「事業型 NPO」路線から「『運動を支援・継承するための NPO』路線に変えることにしたいと思います。この 2 年間、会の運営に関わって下さった理事や会員の皆様には感謝申し上げるとともに、「事業型 NPO」路線が実現できなかったことについて深くお詫び申し上げます（路線転換についての詳細は同封の「通信 39 号」をご覧ください）。

2. 「地域の食のコミュニティづくり」プロジェクト

トヨタ財団の助成を受けたこのプロジェクトは、今年度から本格的にスタートし、次の 7 回実施しました。「食を通して人と人のつながりを作る」という目的を持ったお店を選び、代表と担当スタッフが何度かお店に伺って打ち合わせを重ね、お店の考え（コンセプト）を尊重した交流イベントを開催するという段取りでやってきました。参加者からは毎回「生産者の話が聞けて普段の食に対する意識が変わった」「知らない人と出会えるのがいい」などプロジェクトの趣旨に賛同する多くのご意見をいただいています（詳しくは同封の通信をご覧ください）。

回数	月日	時間	場所	テーマ
Vol.1	9/16 (日)	10:00~13:30	スウィートマーケット (秋田市)	夏のオーガニックランチ
Vol.2	11/22 (木)	18:00~20:00	カフェラテ (秋田市)	“ご縁”に感謝する時間
Vol.3	12/16 (日)	14:00~18:00	デリカテッセン紅玉 (横手市)	“異食”文化交流会
Vol.4	1/12 (日)	11:00~14:00	ほっと駅かたるべ (北秋田市)	お正月料理を食べる会
Vol.5	1/14 (月)	11:00~14:00	こおひい工房珈音 (男鹿市)	男鹿で生きる!
Vol.6	1/20 (日)	11:00~14:00	グリーンロッジ (大仙市)	ジンジャーと冬野菜
Vol.7	2/3 (日)	11:30~15:00	彦三 (羽後町)	伝統的正月料理をいただく

3. 有機農業を中心に、食の安全を守り環境に配慮した農業への支援

(1) オーガニックフェスタ in あきた 2012 の開催

3年目となるオーガニックフェスタ in あきた 2012 (OFA2012) を8月18～19日に秋田市土崎にあるポートタワー・セリオンで開催しました。今年の収穫は、出展者自身にやろうという意欲が出てきたこと、お客さんと自然にやり取りできる和やかな雰囲気ができあがったことでした。来場者は約3,200人でした。

(2) 「農を変えたい！東北集会 in いわて」の開催

東北各県の有機農家が中心となって開催している「農を変えたい！東北集会」ですが、今年は岩手県の順番となり、2月2～3日に花巻温泉を会場に行われました。地産地消を進める会としては、代表が呼びかけ人となって開催を支援したほか、「OFA2013」や「地域の食のレストラン」の取り組みをパワーポイントで紹介しました。

3. 「新しい公共」のモデル事業

昨年、NPO法人 あきた地域資源ネットワークなどと連携して「災害に強い男鹿の地域づくり協議会」を設立し、2年間の事業に取り組みました。「いざ！という時 親子チャレンジクラブ」や「防災男鹿さべり」などの活動を支援したほか、男鹿地震の後に歌われた「五里合の復興歌」の掘り起こしと復活にも関わりました。この事業の予算は終わりましたが、男鹿市と連携して引き続き活動していく予定です(2年目の活動は次のサイトで見ることができます。<http://iza-oga.com/>)

4. 会独自の活動を継続します。

(1) 「地産地消の料理教室」を引き続き開催します。

例年、由利本荘市の会員が中心となって開催している料理教室ですが、今年度は3月23日に「次世代に伝えたい伝統食：巻き寿司の作り方」をテーマに開催しました。募集して1日で定員になってしまう人気でした。当日は、初めて巻いた巻き寿司の出来映えにみんなの笑顔と歓声が一杯でした。

5. 行政や他団体との連携を強化し、秋田のNPOセクターの形成に貢献します。

(1) 「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

例年通り事務局として開催を支援し、4月、6月、7月、9月、10月の5回開催しました。

(2) 秋田県有機農業推進協議会(秋有協)の支援

例年通り、総会、消費者との交流会などの活動を事務局として支援しました。

6. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

(1) 通信の発行 通信38号と39号を発行しました。

(2) ホームページのリニューアル ホームページを更新・充実させました。

7. 活動強化のために新規会員の増加と資金を獲得します。

会員数は110名で変動はほとんどありませんでした。新たな補助金などの獲得はありませんでした。

8. 理事の辞任

副代表理事の鑑啓記さん、阿部静香さん、理事の小野修生さんが辞任されました。会のためにご尽力いただいたことに感謝申し上げます。

9. 役員会の開催 2回の役員会を開催しました。

2. 2012年度会計報告

活動計算書

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

2012年6月1日から2013年5月31日まで

単位:円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
I. 経常収益				
1. 受取会費	278,000	0	278,000	
2. 受取寄付金	93,500	0	93,500	
3. 事業収益	2,035,916	0	2,035,916	
(1)24年度あきた産デーフェア事務委託事業	294,600	0	294,600	
(2)25年度あきた産デーフェア事務委託事業	60,458	0	60,458	
(3)24年度あきた産デーフェア啓発事業	172,000	0	172,000	
(4)25年度あきた産デーフェア啓発事業	43,000	0	43,000	
(5)24年度地域の食のコミュニティ事業	822,800	0	822,800	
(6)25年度地域の食のコミュニティ事業	45,000			
(7)24年度災害に強い男鹿の地域づくり事業	153,195	0	153,195	
(8)24年度オーガニックフェスタinあきた事	376,680	0	376,680	
(9)その他の収益事業	68,183	0	68,183	
4. その他収益	49	0	49	
経常収益計	2,407,465	0	2,407,465	
II. 経常費用				
1. 事業費	1,900,004	0	1,900,004	
給与謝礼	1,342,900	0	1,342,900	
諸謝金	83,000	0	83,000	
法定福利費	2,215	0	2,215	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
会議会場費	43,800	0	43,800	
旅費交通費	47,410	0	47,410	
研修費	0	0	0	
通信費	248,913	0	248,913	
消耗品費	131,766	0	131,766	
外注費	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
2. 管理費	374,796	0	374,796	
光熱水費	61,256	0	61,256	
地代家賃	240,000	0	240,000	
諸会費	16,000	0	16,000	
支払い手数料	50,420	0	50,420	
租税公課	400	0	400	
その他雑費	6,720	0	6,720	
経常費用計	2,274,800	0	2,274,800	
当期経常増減額	132,665	0	132,665	
III. 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
IV. 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期正味財産増減額	132,665	0	132,665	
前期繰越正味財産額	-11,460	0	-11,460	
次期繰越正味財産額	121,205	0	121,205	

事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです

2012年6月1日から2013年5月31日まで

科 目	24年度あきた産 デアウェア事務 委託事業	24年度あきた産 デアウェア啓発 事業	25年度あきた産 デアウェア啓発 事業	24年度あきた産 デアウェア啓発 事業	24年度地域の食 のコミュニティ 事業	25年度地域の食 のコミュニティ 事業	24年度災害に強 い男鹿の地蔵づ くり事業	24年度オーガ ニックフェスタ inあきた事業	その他の収益事 業	管理部門	合 計	備 考
I. 経常収益												
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	278,000	278,000	
2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	93,500	93,500	
3. 事業収益	294,600	60,458	172,000	43,000	822,800	45,000	153,195	376,680	60,000	8,183	2,035,916	
業務受託収入	282,800	52,000	172,000	43,000	822,800	45,000	153,195	330,000	60,000	0	1,960,795	
事業収入	11,800	8,458	0	0	0	0	0	46,680	0	8,183	75,121	
4. その他収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	49	
経常収益計	294,600	60,458	172,000	43,000	822,800	45,000	153,195	376,680	60,000	379,732	2,407,465	
II. 経常費用												
給与謝礼	227,650	24,600			762,800	40,000	132,500	121,350	34,000	0	1,342,900	
諸謝金	0	0	60,000	15,000	0	0	0	8,000	0	0	83,000	
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,215	2,215	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会議会場費	15,200	3,000	11,400	3,800	0	0	0	10,400	0	0	43,800	
旅費交通費	2,800	0	0	1,800	0	0	19,500	0	0	23,310	47,410	
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
通信費	34,000	0	7,120	0	60,000	5,000	0	80,000	25,000	37,793	248,913	
消耗品費	0	6,253	106,913	7,982	0	0	1,195	0	0	9,423	131,766	
外注費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	61,256	61,256	
地代家賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	240,000	240,000	
諸会費	0	8,000	0	8,000	0	0	0	0	0	0	16,000	
支払い手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,420	50,420	
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400	400	
その他雑費	0	0	0	0	0	0	0	5,000	0	1,720	6,720	
経常費用計	279,650	41,853	185,433	36,582	822,800	45,000	153,195	224,750	59,000	426,537	2,274,800	
当期計上増減額	14,950	18,605	-13,433	6,418	0	0	0	151,930	1,000	-46,805	132,665	
前期繰越計上額	-14,950	0	13,433	0	0	0	8,876	52,691	246,715	71,775	378,540	
次期繰越計上額	0	18,605	0	6,418	0	0	8,876	204,621	247,715	24,970	511,205	

単位:円

財産目録

2013年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	35,533	0
普通預金		
秋田銀行 大潟支店 普通預金	394,032	
口座番号 No. 53066		
ゆうちょ銀行 振替貯金	10,640	0
口座番号 No. 02570-6-6224		
		440,205
流動資産合計		440,205
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		440,205
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金 (あきた産デーフフェア事務委託)	0	
前受金 (あきた産デーフフェア啓発事業)	129,000	
借入金		
谷口 吉光	190,000	
流動負債合計		319,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		319,000
III 正味財産		121,205

貸借対照表

2013年5月31日現在

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現 金	35,533	
普 通 預 金	394,032	
振 替 貯 金	10,640	
流動資産合計		440,205
2. 固定資産		0
固定資産合計		0
資産合計		440,205
II 負債の部		
1. 流動負債		
前受金 (あきた産デーフェア啓発事業)	129,000	
借入金	190,000	
流動負債合計		319,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		319,000
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		-11,460
当期正味財産増減額		132,665
正味財産合計		121,205
負債及び正味財産合計		440,205

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。
同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

2. 事業費の内訳

別表「事業別損益の状況」の通り。

3. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
役員借入金	390,000	0	200,000	190,000
合計	390,000	0	200,000	190,000

4. 前受金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高
23年度あきた産デーフェア事務委託費	61,200	0	61,200	0
23年度あきた産デーフェア啓発事業	172,000	129,000	172,000	129,000
合計	233,200	129,000	233,200	129,000

注記：以上の2つの委託事業は4月1日～3月31日を事業期間とするため、概算払いされた事業費を実施回数で按分して、残金を前受金として計上した。

監査報告書

平成24年度事業報告書及び平成24年度決算書とこれに関する諸帳簿と
証拠書類について、平成25年7月1日に監査したところ、いずれも適正
かつ正確に処理されていることを確認しました。

平成25年7月1日

特定非営利活動法人 地産地消をすすめる会

監事 藤原 絹子 

以上のおり監査の報告をいたします。

特定非営利活動法人 地産地消をすすめる会

代表理事 谷口 吉光 様

3. 2013 年度活動計画

1. 「運動を支援・継承するための NPO」として、地産地消をテーマに人財育成の活動を始めます。

地域社会の衰退や 3.11 の影響を受けて、「秋田に根付いて生きていきたい」という若い世代がかつてない数で生まれています（県外からの移住者も含めて）。また若い世代同士の連携（コラボレーション）も盛んです。しかし、地域に根付いて生きていくには、同世代同士で「横糸」を紡ぐだけでなく、年長者（あるいは過去）と若者（あるいは未来）で「縦糸」を紡ぐことが必要不可欠だと考えます。私たちは「地産地消」「食」「自給」「有機農業」などについて、若い世代に伝え、地域の人財を育てる活動を始めます。具体的には、理事 2 人が住んでいる男鹿市を舞台に「食の地産地消を手がかりに男鹿の未来を考える会」（仮称）の活動を始めます。他地域での開催も検討します。

2. 「地域の食のコミュニティづくり」プロジェクト

トヨタ財団の助成期間を延長してもらい、今年の秋まで活動を継続し、その後も必要な予算を獲得して活動を続けます。

3. 「地産地消の料理教室」を引き続き開催します。

由利本荘市で今年も開催するほか、県内他地域での開催を支援します。

4. 秋有協などと連携して、食の安全を守り環境に配慮した有機農業を支援します。

- ・ 7 月 18 日に「有機野菜の現地見学会」（仙北市、アグリ・アサノ・ファーム）を共催します。
- ・ 7 月 26 日に「有機米・大豆の現地見学会」（大潟村、相馬農場ほか）を共催します。
- ・ 8 月 2～4 日に「潟上のオーガニックマーケット」（潟上市 食菜館くらら）を初めて開催します。
- ・ 8 月 17～18 日に「オーガニックフェスタ in あきた 2013」（秋田市 セリオン）を開催します。

5. 男鹿半島の地域づくりに引き続き参加します。

あきた地域資源ネットワークなどと連携して、農林水産省の新しい事業「都市農村共生対流事業」と、ニッセイ財団の研究費「男鹿半島の自然に根ざした『ナマハゲの里文化』の復活をめざして」に申請しています。

6. 行政や他団体との連携を強化し、秋田の NPO セクターの形成に貢献します。

（1）「あきた産デーフェア出展者協議会」の支援

事務局として開催を支援します。

（2）秋田県有機農業推進協議会（秋有協）の支援

事務局として活動を支援します。

7. さまざまなメディアを通して会の主張や活動を情報発信します。

（1）通信の発行 年 2～3 回程度、発行します。

（2）ホームページのリニューアル ホームページを引き続き更新・充実させます。

4. 2013 年度予算

NPO 法人の会計は年度途中で助成金が決まるなど計画通りにならないことが多いため、以下の予算(案)は現時点における1年間の予算総額の見通しを示すという意味にご理解下さい。

予 算 書

特定非営利活動法人 地産地消を進める会

2013年6月1日から2014年5月31日まで

単位:円

科 目	特定非営利活動 に関わる事業	その他の事業	合 計	備 考
I. 経常収益				
1. 受取会費	250,000	0	250,000	
2. 受取寄付金	100,000	0	100,000	
3. 事業収益	1,137,000	0	1,137,000	
(1)24年度あきた産デーフェア事務委託事業	208,000	0	208,000	
(2)24年度あきた産デーフェア啓発事業	129,000	0	129,000	
(3)23年度地域の食のコミュニティ事業	500,000	0	500,000	
(4)23年度オーガニックフェスタinあきた事	300,000	0	300,000	
(5)その他の収益事業	0	0	0	
4. その他収益	0	0	0	
経常収益計	1,487,000	0	1,487,000	
II. 経常費用				
1. 事業費	982,000	0	982,000	
給与謝礼	600,000	0	600,000	
諸謝金	0	0	0	
法定福利費	2,000	0	2,000	
福利厚生費	0	0	0	
交際費	0	0	0	
会議会場費	40,000	0	40,000	
旅費交通費	40,000	0	40,000	
研修費	0	0	0	
通信費	250,000	0	250,000	
消耗品費	50,000	0	50,000	
外注費	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
2. 管理費	366,000	0	366,000	
光熱水費	60,000	0	60,000	
地代家賃	240,000	0	240,000	
諸会費	16,000	0	16,000	
支払い手数料	50,000	0	50,000	
租税公課	0	0	0	
その他雑費	0	0	0	
経常費用計	1,348,000	0	1,348,000	
当期正味財産増減額	139,000	0	139,000	
前期繰越正味財産額	121,205	0	121,205	
次期繰越正味財産額	260,205	0	260,205	

5. 役員改選



代表理事 谷口吉光

理事 泉 牧子

同 佐藤 毅

同 福島智哉